

## 続報：香港でイヌが新型コロナウイルスに感染

掲載日：2020.03.05

3月2日のコラムで、2月28日に香港政府が発出した新型コロナウイルス感染症（COVID-19）に罹患した患者のイヌから低レベルの陽性反応があったとのプレスリリースの内容について紹介しました。1例報告であり、弱陽性反応であることから、まだ不確実な情報であることをお伝えしました。今般、動物衛生に係る国際機関である国際獣疫事務局（OIE）から香港政府の検査・検疫担当の Dr. Thomas Sit からの報告ということで係留していたイヌについての再検査結果に関する情報を公表しましたので紹介します（[https://www.oie.int/wahis\\_2/public/wahid.php/Reviewreport/Review?page\\_refer=MapFullEventReport&reportid=33455](https://www.oie.int/wahis_2/public/wahid.php/Reviewreport/Review?page_refer=MapFullEventReport&reportid=33455)）。

COVID-19に罹患した飼い主が入院した後、2020年2月26日に検疫施設に隔離されました。その後、鼻、口、直腸から糞をサンプルとして採取しました。検査の結果、鼻および口腔サンプルは、SARS-CoV-2に陽性を示しました。また2月28日に採取された追加サンプルも陽性でした。このことは最初のサンプルに飼い主由来する環境中に残存していたウイルスの混入を否定するもので、OIEの報告では明確に症例として位置付けています。

このケースでは、施設の洗浄と消毒、適切な個人衛生と防護などのリスク管理対策が実施されています。そこでOIEはCOVID-19に罹患が確認された家庭の哺乳動物のペットについて、14日間隔離および獣医師の監視下に置かれ、必要に応じてサンプルが収集され検査が行われるようです。

以上のことから、今回の事例はSARS-CoV-2がイヌに低レベルで感染し、ヒトからイヌへ伝播する可能性を示すものです。ただし、イヌの状況に関する詳細な報告は出されておらず、また1例の弱い感染の報告であることから、無用に心配する段階ではないと思います。

このウイルスの感染経路においてイヌがどのような役割を持つのかは依然として不明であり、今後のさらなる報告を待ちたいと思います。なお、これまでも述べているように、COVID-19の予防のみならずペットと接触した後は石鹸またはアルコール系消毒薬で手を良く洗うことをお願いします。また、ペットの健康状態に何らかの変化がある場合は、獣医師からの適切なアドバイスをできるだけ早くに求めていただきたいと思います。